

2012年 1月 15日

今 回 の お す す め メ ニ ュ ー

『オーダーメイド殺人クラブ』

辻村深月(つじむらみづき)／著

(集英社)

中央館 913. 6ツ



No Image

私たちは今、中学二年。

中二病っていう、

名誉なんだか不名誉なんだからわからない言葉の語源になってる中二。

性の芽生えにより男子は何を見ても欲情するし、

世の道理がわからない子供だからこそ怖いもの知らずな自由な発想をしてしまう、

脳の柔らかい中二。

その中二が考えそうな発想をする人たちのことを、

大人であっても中二病って呼ぶ。

(本文より)

主人公は中学二年生の少女、**小林アン**。同じクラスの男子、**徳川勝利**に自分を殺すように頼む。誰も起こしたことの無い事件を起こそうと、『**悲劇の記憶**』ノートに二人は殺人の計画を立てていくが…。

学校での友達関係、母親との確執、まっすぐさ故に狭くなる視野____**十代の持つ閉塞感**が痛々しいほど伝わり、最後までぐいぐい読まされます。「どんでん返し」のラストは期待を裏切りません。

紹介する必要のないほど、人気作家の**辻村深月**氏ですが、未読の方はぜひ読んでみてください。かつて中学生だった大人にもおすすめの一冊です！